

■日時 平成23年8月20日(土) ■天候 曇 静岡県立静岡中央高校 対 青森県立北斗高校  
 ■球場 明治神宮野球場 第2試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 1時間56分 ■備考  
 ■審判 球審:松山 塁審:家田 小林 渡辺

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
北斗	北東北・青森	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3	3	4
静岡中央	山静・静岡	0	0	2	2	1	0	0	4	×	9	11	1

北斗		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	投	川田 慎也	4	0	0	0	一飛			三ゴ		三ゴ		三ゴ				
2	中	山上 侑悟	4	0	0	0	投ゴ			三振		三振		三振				
3	遊	内田 大生	3	2	0	0	一飛			死球		左失		三ゴ				
4	一	千葉 昂平	2	1	0	0		三ゴ		四球		四球			遊ゴ			
5	三	野呂 優希	3	0	1	2		三ゴ		右安		捕邪			四球			
6	左	三上 憲太	4	0	1	0		捕邪		投ゴ			三振		左安			
7	二	棟方 渉太	3	0	0	0			死球		三振		遊ゴ		三振			
8	右	上原 正胤	2	0	0	0			三振		二ゴ		死球					
9	捕	飯田 浩司	3	0	1	0			捕邪		左2		左飛					
合計			28	3	3	2	残塁:4 併殺:0											
備考																		

■バッテリー

投手
川田 慎也

捕手
飯田 浩司

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
川田 慎也	8	37	11	5	0	4

静岡中央		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	遊	望月 優真	5	2	2	2	左飛		左安	左本			二飛	遊飛				
2	二	小泉 佳太郎	4	0	0	0	三振		左飛	投ゴ			一ゴ					
3	左	井上 亮	4	2	2	1	三振		右3		右3		投ゴ					
4	三	田中 貴大	4	1	3	1	左安		右2		二ゴ			中安				
5	捕	川島 敏樹	4	1	1	0		投安	左飛		投ゴ			一失				
6	中	繁田 紘輝	4	1	1	0		左安	三ゴ		二ゴ			遊失				
7	一	杉浦 大地	4	1	1	0		投飛		二飛		二ゴ		二安				
8	右	近藤 一輝	3	1	1	0		投ゴ		右安		一邪						
8	右	多々良 光沙希	1	0	0	0								投ゴ				
9	投	渡部 浩太郎	3	0	0	1		三振		三振		三振		一犠				
合計			36	9	11	5	残塁:4 併殺:0											
備考																		

■バッテリー

投手
渡部 浩太郎

捕手
川島 敏樹

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
渡部 浩太郎	9	34	3	7	6	2

■戦評

2回戦で共にコールド勝ちを収め勢いに乗るチーム同士の対戦。先攻の北斗はこの大会初登板となる静岡中央渡部に3回まで三人ずつに打ち取られ無得点。一方の静岡中央は1回2回と走者を出すものの北斗先発川田に後続を絶たれ無得点。3回裏静岡中央はこの回先頭1番望月が左前打で出塁。捕免で一気に三塁を奪い3番井上の右翼越適時三塁打で本塁を踏み1点先制。続く4番田中の右中間適時二塁打でもう1点追加しこの回2点を先制する。4回表北斗は二死後3番内田の死球4番千葉の四球にそれぞれ盗塁を絡め二死・三塁のチャンスに5番野呂が期待に応え右前適時打を打ち二者を迎え入れ同点に追いつく。その裏静岡中央は安打の走者を一塁に置き1番望月が広がった神宮球場の左翼席に飛び込む特大の本塁打を打ち2点追加。5回裏には3番井上が右翼越三塁打を打ち右翼手が打球の処理を誤る間に一気に本塁を陥れ1点追加。6回表北斗は二死後3番内田が敵失で出塁するとすかさず二盗三盗を決めワイルドピッチで本塁を踏み5-3と食い下がる。6回7回と三人ずつに打ち取られていた静岡中央だが8回裏二本の安打に敵失を絡め一気に4点を奪い試合を決める。9回表北斗の攻撃を1安打に抑えた渡部が完投し9-3で静岡中央が準決勝に進出した。静岡中央は4本の長打がいずれも得点に絡み効率よく試合を運んだ。一方の北斗は二度の得点機会がいずれも二死無走者からと諦めない姿勢が印象的であった。